

2025 年度事業計画

2024 年度は、旺盛なインバウンド需要や賃金引上げによる消費の後押し、好業績や人手不足を背景にした企業の設備投資の増加などが下支えとなり、緩やかな回復が見られましたが、一方では、為替や関税による下押し圧力への懸念等の不確実性が指摘されました。

2025 年度は、物価、人件費などの価格上昇に伴う経営への影響や、喫緊の課題に対処していくとともに、放送サービス高度化や新 CAS 運用を支援し、「放送を支えるインフラ企業としての当社の使命」を着実に果たすことに注力してまいります。

【経営方針】

1. 変化する事業環境への対応

- 放送業界および受信機メーカーの変化に起因する事業リスクの早期把握と対応
- カードの製造・流通に関わるコスト削減(工程や種類の見直し等)
- 将来を見据えた CAS/RMP 基盤普及への貢献

2. B-CAS方式の信頼性維持とセキュリティ対策の推進

- カード脆弱性やセキュリティリスクに対する第三者評価の継続
- 改ざんカード撲滅に向けた捜査協力・サイバーパトロールの継続
- 新たなセキュリティリスクや放送コンテンツの不正視聴等に関する調査

3. 安定したサービスを持続的に提供する基盤の強化

- BCP対策を講じた新システムの安定稼働(カード発行・管理、暗号化処理業務)
- カードの安定供給(新 IC チップの開発支援、製造設備老朽化の対応)
- 確実な人財の確保と業務の継承

【収支計画】

(単位：百万円 単位未満切捨)

	2025 年度計画 (A)	2024 年度実績 (B)	増減額(A)-(B)
売上高	2,177	2,445	▲ 268
営業利益	116	157	▲ 41
当期純利益	76	107	▲ 31